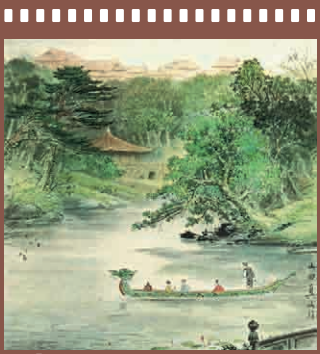


博物館 topics



▲『沖縄繪物語』より
「龍潭池より王城を望む」

開 2月13日(水)まで
入館料 一般300円

那覇市歴史博物館企画展
「山田真山が描いた世界」(2)

沖縄を代表する芸術家の一人、山田真山(1885〜1972)は、日本画だけにとどまらず彫刻家、イラストレーター、工芸家として様々な分野で活躍した人物でした。

真山は東京美術学校(現東京芸術大学)では、高村光雲門下の山田泰雲のもとで彫刻を学び、その実力が認められて彫刻作品で数々の賞を受賞し、現在でも数点のブロンズ像が残されています。

真山は工芸にも興味を持ち、沖縄に帰郷してのち陶芸と漆芸を学びました。戦後、壺屋の陶工たちと協同し米軍人向けお土産品の陶器を多数製作しました。真山が図案を考え小

真山はイラストも多く手がけました。1946年から2年に渡って発行された「デイリーオキナワン」という米軍人向け日刊紙の沖縄の歴史風俗を紹介するコーナーにたくさん

の挿絵を提供しました。そこには戦前の沖縄の風景が生生きと描かれ、その後これらのイラストは『沖縄繪物語』という画集として出版されました。

本企画展では、山田真山の絵画・彫刻作品とともにこれら様々な関連資料を展示し、その足跡と作品世界を紹介いたします。

那覇市歴史博物館
那覇の歴史・文化を体感!

開館時間10時〜19時 木曜休館 ☎869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

「加藤直樹陶展〜呼ぶ声〜」

那覇市立壺屋焼物博物館では、県外の陶芸作家を積極的に紹介するシリーズ企画展を始めました。第2回目は、倉敷市在住の陶芸家、加藤直樹氏をご紹介します。加藤氏は、岡山大学教育学部を卒業後、2004年岡山市に開業。磁器によるオブジェを中心に制作発表を続けています。2006年よりピーマンをモチーフにしたシリーズ作品を制作。本展「呼ぶ声」では、生命への賛歌をテーマに、植物・昆虫、そして人体を構成する骨をイメージしたインスタレーション作品を展示いたします。

2月2日(土)〜17日(日)

※2日(土)は午後2時から加藤氏によるギャラリートークを実施(無料・申込不要)

3階 企画展示室 無料

「城岳幼稚園シーサー展」

城岳幼稚園の園児が作った面シーサーを展示いたします。

園児たちの個性あふれる作品をぜひご覧ください。(主催:城岳幼稚園)

2月23日(土)〜3月1日(金) ※最終日は午後4時まで 3階 企画展示室 無料

学芸員と展示を見よう〜常設展ギャラリートーク〜

2月17日(日) 午前10時から1時間程度

常設展の観覧料が必要です(市内の小・中・高校生は無料)

不要。当日、博物館1階受付前に集合して下さい。

壺屋焼物
博物館

開館時間10時〜18時(入館は17時半まで) 月曜休館

※ただし、月曜が祝日の場合は開館 ☎862-3761 ☎862-3762

CAKE-MAKING HOUSE RIBBON
FOOD & PACKAGE
RIBBON

手づくりケーキ・パンの材料・パッケージ・器具専門店

本格的なお菓子づくりを
お手伝いするお店です。

バレンタイン用
食材とパッケージを
取り揃えています。

〒900-0005 那覇市天久1-26-20 TEL/098-863-8053 営業時間/月〜土曜:10時〜20時 日・祝日:10時〜19時

製菓製パン原材料、業務用食材卸、
厨房機器、包装資材
〜パン・洋菓子の技術指導致します〜

株式会社名城

本社:〒901-2123 浦添市西洲2丁目6番地1 TEL.(098) 870-1117

さらなる安心・安全な
まちづくりのために

〜松山地域街頭防犯カメラ設置協定書調印式〜

12月20日(木)、松山地域の環境浄化と犯罪抑止の強化を目的に「一括交付金を利用した設置では県内初となる」「街頭防犯カメラ設置協定書調印式」が若松通り会、琉石通り会、那覇警察署、那覇市の四者によって行われました。

若松通り会の新垣一朗会長は「沖縄は観光立県をうたっており、その県都である那覇市の繁華街が安心で安全な場所になれば、沖縄県全体のイメージアップにもつながると思います」と期待を述べました。

12月27日(木)、昨年8月に米女子ゴルフツアー優勝を果たした宮里美香選手の優勝祝賀会が那覇市内のホテルで行われ、その中で、翁長市長より宮里選手へ「那覇市民栄誉賞」が授与されました。

宮里選手は「市民栄誉賞ありがとうございます。来季は樋口さん以来のメジャー制覇を目標に掲げ、焦らずマイペースで頑張りますので、沖縄からも応援よろしくお願いします」と感謝と来季への抱負を語りました。



沖縄から世界へはばたく

〜宮里美香選手へ那覇市民栄誉賞授与〜

災害に強く、人と環境に
やさしい市役所

〜市役所新庁舎落成式〜

12月22日(土)、仮庁舎移転から3年4カ月を経て、旧庁舎跡地に新たに完成した市役所新庁舎の落成式が行われ、多くの関係者が参加して、その完成を祝いました。

新庁舎は地上12階地下2階建てで、旧庁舎の2.4倍の広さになりました。また、今まで分散していた銘苅庁舎や教育委員会も統合され利便性の高い総合庁舎となり、さらに、建物全体を緑化、免震構造も備え、災害対策の拠点として災害に強く、人と環境にやさしい造りになっています。

中核市まで

59日
(2月1日付)

はじめていーさい!

「中核市なは」



第6回「風格ある県都・なは」の
景観形成の推進に向けて

これまで本市では、「亜熱帯庭園都市なは」の快適で美しい景観を「まもり・そだて・つくる」ことを目的として県内いち早く「那覇市都市景観条例」を制定し、市民との協働による那覇の個性を生かした美しいまちづくりを推進してきました。中核市になると、さらに屋外広告物の設置基準や許可などの権限を持つこととなります。

屋外広告物は、まちの景観を形成する重要な要素の一つで、屋上広告・壁面広告・看板など様々なものがありますが、本市ではこの権限を活かし、これまで以上に充実した景観形成を図るため「那覇市屋外広告物条例」を制定しました。

この条例のもと、市民事業者の皆さんとの協働で美しく風格ある県都・なは」を創出していく、良好な屋外広告物となるよう指導・誘導に取り組んでいきます。

▼自然素材を活用した良好な看板

【お問い合わせ】行政経営課 中核市移行準備室 ☎861-5033
【ホームページ】<http://www.city.naha.okinawa.jp/kakuka/tyuukakusi/>

2月期の国宝尚家衣裳特別展示「王国時代の女性用衣裳」(2/8〜3/6)開催! (那覇市歴史博物館☎869-5266)